

# やってみよう！ワールド・ストーリーテリング ～お昼の校内放送での 外国語と日本語による読み聞かせの実施に向けて～



船橋市立葛飾小学校  
教諭 萩原 裕美  
学校司書 戸田 祐子

放送中の教室の様子（R4）



日本語教室について

ワールド・ストーリーテリングとは

実施に向けて

# 日本語教室通級児童について

(12月1日現在)

学年	母語別 (人)			習熟度別 (人)		備考 (人) ☆編入 ※技能別日本語指導の 継続
	中国語	タガログ	その他	①	②	
1	(2)	1	1 (シンハラ語/英語)	2	(2)	入学前から依頼あり
2	2(1)				2(1)	(適応の確認を含む)
3	2		2帰国(ドイツ、アメリカ合衆国☆) 1 (マレー語/英語)	1	4	(適応の確認を含む)
4	2		4 (シンハラ語、ロシア語、ウズベキスタン語、マレー語)	2	4	(要観察・家児相)
5	1	2	3帰国(英語/中国語、ドイツ語、英語) 1 (ベトナム語)	1	6	(適応の確認) →後期指導再開
6	1		6帰国:英語2, ラトビア, 英語/スペイン、(ベトナム語)(フィンランド語)	1	4(2)	(観察の継続含む)
計	8(3)	3	16(2)	7名	20(5)	
合計	27名(+継続観察5)					

## 令和5年度 日本語教室運営計画

船橋市立葛飾小学校  
日本語指導担当

### 1 目標

- (1) 帰国・外国人児童等の生活面の適応、日本語学習、教科学習の支援を工夫し、指導の充実を図る。
- (2) 学級担任・保護者・日本語支援員と連携し、帰国・外国人児童等の特性を伸ばし、個に応じた指導の充実を図る。
- (3) 帰国・外国人児童等を生かした国際理解教育の推進を図る。(国際理解推進委員会との連携)

### 2 指導の重点

- (1) 帰国・外国人児童等(日本語指導が必要な児童)の学校生活への適応を図るとともに、それぞれの児童の発達段階に応じて、JSL(Japanese as a Second Language)としての日本語学習及び教科学習を支援する。
- (2) 帰国・外国人児童等が母国で身に付けた能力や特性の保持・伸長を図る。
- (3) 学校全体で帰国・外国人児童等との関わりを通して、外国の文化、生活習慣、言語などへの興味関心を高め、交流を行うことにより国際理解教育の充実を図る。(国際理解推進委員会との連携)

### 3 具体的方策

児童の在籍学級担任・保護者・日本語支援員との連携を図りつつ、以下の取り組みを行う。

- (1) 日本語や各教科の学習が不十分な帰国・外国人児童等に対し、個別の指導計画を基に補習指導を行う。言葉のみでなく、文化・習慣の違いからくる特性や、それぞれの児童の個性・発達段階に応じて、日本語でコミュニケーションをとることの楽しさや意味が感じられる学習活動を工夫して繰り返し指導していく。(取り出し指導「個別指導・グループ指導」・入り込み指導)
- (2) 帰国・外国人児童等の生活状況や悩みなどを把握し、実態に即して学習・生活適応の両面で指導・支援を行う。(日本文化の紹介・校外学習や運動会などの行事についての説明等を含む。)
- (3) 個々の背景や個人情報に配慮しつつ、帰国・外国人児童等の持つ特性や情報などの積極的な活用を図る。その際、面談時などに、情報活用につき、保護者の同意を文書で確認する。
  - ・海外での体験を発表する場を設ける。(船橋市教育委員会から毎年発行される「われら国際人」への取り組み等を奨励し、学級・学年・学校での発表の機会【学級・学年集会・放送など】を設ける。スピーチの際は十分な練習時間を与え、通級児童以外の場合も、日本語教室を活用できるものとする。)
  - ・母語話者(ALTやゲストティーチャー)として活用を図る。
  - ・国際推進委員会と連携し、給食時間中の校内放送で、日本語と外国語の図書館の本を紹介する活動(「ワールド・ストーリー・テリング」)を継続する。(希望者を募り、週1回程度)
  - ・各教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間の中で生かす工夫をする。

(4) 指導教材を少しずつ収集し、活用できるようにする。

### 4 対象児童(予定):

①日常会話が十分にできない。②日常会話が可能だが学習用語が不足している。

学年	母語別(人)			習熟度別(人)		備考(人)☆編入 ※技能別日本語指導の継
	中国語	タガログ	その他	①	②	
1	(2)	1	1(シンハラ語/英語)	2	(2)	入学前から依頼あり
2	2(1)				2(1)	(検討中1)
3	2		2帰国(ドイツ、アメリカ合衆国☆)1(マレー語/英語)	1	4	(適応の確認を含む)
4	1		3(シンハラ語、ロシア語、ウズベキスタン語)		4	(要観察・家児相)
5	1☆	2	2帰国(英語/中国語、ドイツ語)1(ベトナム語)	1	4(1)	(適応の確認)
6	1		6帰国:英語2名、ラトビア、スペイン(フィンランド)		4(1)	(観察の継続含む)
計	6(3)	3	14(2)	4	18(5)	
合計	27名(+5継続観察)					

# 日本語教室年間計画

## ワールド・ストーリーテリング

### 年間計画への位置づけ

5 年間計画

月	活動内容 (※国際推進委員会との連携)
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帰国・外国人児童等の名簿作成 (※)</li> <li>・帰国・外国人児童等の実態把握</li> <li>・日本語指導員派遣要請 (新規)・継続指導児童の学級 (担任) 確認</li> <li>・本年度の指導計画作成</li> <li>・日本語教室の紹介 (職員・保護者・児童) …職員会議等で周知, 入学のしおり, 学校のウェブサイト「日本語教室新聞」</li> <li>・学級における帰国・外国人児童等に対する配慮や指導方法について紹介 (職員打ち合わせ・校内研修等)</li> <li>・インターナショナル PTA との連携 (書類配付等, 通年) (※)</li> <li>・個別の指導計画作成 (転入・編入児童への DLA 実施)</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語による日本語指導開始 (通年)</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適応指導 (必要に応じ教育相談) の開始 (通年)</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材・情報収集 (通年)</li> <li>・担当者の日本語指導研修会への参加 (通年)</li> <li>・授業参観後等, 保護者面談</li> <li>・「ワールド・ストーリーテリング」募集・指導・放送開始 (※)</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人面談 (担任・必要に応じ, 母語話者の日本語指導員と同席)</li> <li>・夏休みの課題作成</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・編入学など受け入れ態勢の整備</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導計画見直し</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DLA 等評価→日本語指導についての通知表 (前期)</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帰国・外国人児童等生徒の日本語指導担当者連絡協議会参加</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語指導教室担当教員打ち合わせ会参加</li> <li>・帰国・外国人児童等の保護者への「われら国際人」への協力要請 (※)</li> <li>・個人面談 (希望者) …必要に応じ, 通訳の手配</li> <li>・冬休みの課題作成</li> </ul>
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語指導教室「成果と課題」報告</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帰国・外国人児童等生徒の日本語指導担当者連絡協議会参加 (指導案報告)</li> <li>・授業参観後等, 保護者面談</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「われら国際人」への取り組みの紹介 (※)</li> <li>・DLA 再評価→日本語指導についての通知表 (後期)</li> <li>・指導要録への記載内容について在籍学級担任と打ち合わせ</li> <li>・春休みの課題作成</li> <li>・本年度の反省とまとめ</li> <li>・新1年生の入学事前調査</li> <li>・来年度の日本語指導員等派遣依頼 (継続)</li> <li>・来年度特別の教育課程作成準備</li> </ul>

# ワールド・ストーリーテリングとは

## お昼の校内放送での 外国語と日本語による絵本等の 読み聞かせ

(英語・中国語・ベトナム語・  
ロシア語・ドイツ語・スペイン語・  
ウズベキスタン語など)



# ワールド・ストーリーテリング スタートの経緯

DVDも  
ご覧ください

日本語指導を必要とする児童の  
**母語保持及び  
生活適応向上**

を目的として平成17年開始

きっかけ

当時の日本語指導担当教諭と  
学校司書の会話からスタート



平成19年ごろ、放送室からライブ放送

# 現在の ワールド・ストーリーテリング

児童の希望

- 全校児童対象（公募）
- CDに録音して  
放送

令和2年度～

（新型コロナウイルス感染症予防対策）



# ワールドストーリーテリングの台本



ワールド ストーリーテリング 放送台本 2021/09/17

It's A Small World

It's A Small World→じょじょに音量下げる(消さない)

萩・戸: こんにちは

■: 大家好

戸: ワールド・ストーリーテリングの時間です。

今日は、『なつみはなんにでもなれる』を中国語と日本語でお話します。今日、中国語のお話を読んでくれるのは、2年2組  さんです。それでは始めます。

It's A Small World→止める

\*『夏美変変変』『なつみはなんにでもなれる』を読む。

■: 最後に私の大好きなところを読みます。(☆を読む)

戸: いかがでしたか? 今日は『なつみはなんにでもなれる』を読みました。この続き

は、ぜひ図書室で読んでみてください。今日、お話を読んだのは、

■: 2年2組  ひと

萩: 萩原と

戸: 戸田でした。次回のワールド・ストーリーテリングもお楽しみに!

萩・戸: さようなら!

■: 再见!

①『夏美変変変』



②『なつみはなんにでもなれる』

③ 妈~妈! 妈~妈! 妈~妈!

④ おかーさん! おかーさん! おかーさん!

⑤ 妈~妈!

夏美想到一个  
超级好玩的游戏!



⑥ おかーさん! なつみはね、すごくいいことおもいついたよ!

⑦ 啊?

又想干什么?

马上就要睡觉了呀。



⑧ え? また? もうすぐ ねるじかん なんですけど。

⑨ 夏美来变变变,  
妈妈来猜!



⑩ なつみがなにかのマネをして、それを おかあさんが  
あてるゲームだよ!

⑪ 哎~~~

要是妈妈猜不中,  
夏美不会生气吗?



⑫ え〜。あたんなくても おこなない?

⑬ << なつみは、いろいろなものの マネをします。>>

⑭ 下一题!

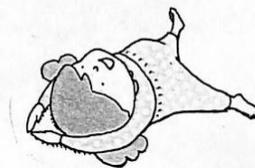
这! 是! 什么?!

⑮ じゃあつぎ! コレ、なーんだ?!

⑯ 嗯……箭头?

⑰ んー… やじるし?

⑱ 不、是!



晾衣服的夹子!

⑲ ちがうよ! せんたくバサミだよ!

⑳ 猜猜这是什么?

㉑ じゃあ コレは?

㉒ 啊! 不倒翁?

㉓ あ! おひなさま?

㉔ オ不是!

明明是饭团嘛!

㉕ ちがうよ! おにぎりだよ!

㉖ << このあとも、なつみはたくさんマネをします。>>



☆ ……这个，拜托你不要乱学妈妈的样子啊。

…ふん…。おかあさんのマネじゃない  
やつ おねがいできるかしら?



# 国際性豊かな児童の育成を目指して

## 【研究の柱との関連】

- 「自国文化の理解」
- 「他国の異文化理解」
- 「表現力・コミュニケーション能力」

千教研船橋支会国際理解部会

# 【国際理解教育の観点】

- **文化的多様性と共通性**

(知識及び技能)

- **コミュニケーション能力**

(思考力・判断力・表現力)

- **誇り・自尊心**

(学びに向かう力・人間性等)

# 【取り組みの価値】 **外国ルーツの児童**にとって

- 外国ルーツの児童は、普段、**自分らしさを100%発揮できない**でいる
- 得意な言語を使う**活躍の場を用意**することで、  
自国文化や言語に誇りをもち、  
積極的に交流しようするようになる
- 周囲の児童との**相互理解**が深まり、  
お互いに多様性に気づくことができる。

## 【取り組みの価値】 **全ての児童**にとって

- **同じ本や詩が、外国語と日本語で、世界中で楽しまれていることを知る**
- **外国語の響きも楽しむことにより、外国や、外国語への興味につながる**
- **外国ルーツの児童との相互理解が進む。**  
(外国で暮らす困難さ、自分が知らないことを知っていることへの気づき)

# 【取り組みの価値】

## ～異文化の日常化～

本校卒業生（大学生）より

**「ワールド・ストーリーテリングは、  
どこの学校でもやっている、  
当たり前前の放送だと思っていた」**

# 船橋市立若松小学校での実践

[https://www.city.funabashi.lg.jp/gakkou/0001/wakamatu-e/0003/p116105\\_d/fil/niji10.pdf](https://www.city.funabashi.lg.jp/gakkou/0001/wakamatu-e/0003/p116105_d/fil/niji10.pdf)

## 若松にじいろ通信

(Funabashi Wakamatsu Elementary School Japanese Classroom Newsletter)

2023年10月

October 2023

日本語指導教室



### ワールドストーリーテリング

この前、若松小で初めてワールドストーリーテリングが放送(給食時)されました。ワールドストーリーテリングとは、以前にもお伝えした通り、外国語で外国の本の読み聞かせをすることです。この学校には外国のお友達がたくさんいますが、他の国から来て日本でがんばっている仲間について少しでも知ってもらえる時間にできたらと思い、はじめました。

次回もお楽しみに!!

かんそう ほんにん  
【やってみた感想(本人)】

ひとまえ ぼこくご はな きかい きんちよう たの  
人前で母国語を話す機会がなかったので緊張したけれどとても楽しかった

たん にん せんせい ともだち ほ うれ  
担任の先生や友達が褒めてくれて嬉しかった

がっこうせいかつ すこ じしん  
学校生活に少し自信がついた



# 児童の感想より

【ワールドストーリーテリングを聞いたクラスメイトの感想】

おもしろかった ほかの言葉でも聞いてみたい むずかしかった

外国を身近に感じた 楽しかった もっとベトナム語を知りたい

英語以外の外国の言葉が知れて嬉しい 勇気があってすごい

何を言っているのか聞き取れなかった もう一度聞きたい

色々な外国語を学びたいと思った …などなど



# 【成果】

## 成果 1 : 外国ルーツの児童にとって

- 周囲から認められ、拍手に包まれる体験を通して、  
身につけた言葉の価値をあらためて知る  
→ 「すごいね」といわれてうれしかった
- 自身の母語、ルーツに対して自信と誇りを持つ  
→ 「これから、母語も日本語もがんばりたい」
- 「日本語がよくわからないときに、  
ワールド・ストーリーテリングに参加して、  
学校が楽しくなってきた。」（卒業文集）



## 成果 2 : **全ての児童**にとって



- 外国語に興味をもち、  
外国ルーツの児童について**理解を深める**機会
- 日本語担当としても児童が活躍。



## 成果3：保護者との関係性にとって

- この活動をきっかけに、子供が母語や、海外で身につけた外国語の学習に自ら取り組むようになった保護者の喜び  
→子供とのコミュニケーションのきっかけ



# 実施にむけて

## ～すべての子どもたちのために～

1. はじめの一歩 (国際理解推進委員会)
2. 選書 (学校司書との連携)
3. クオリティの維持 (多言語化への対応、  
保護者の協力)

# 1. はじめの一歩

「ワールド・ストーリーテリング」をやってみたいけど...

- **はじめは...教員（大人）** がやってみる  
なるほど、楽しそう
- **次に...スカウト**  
\* 日本語教室の児童などに出演依頼
- **さらに...公募**  
\* 外国語出演者を公募  
\* 日本語出演者も公募



# 【ワールドストーリーテリング実施の流れ】

## 児童対象の説明会実施

→放送予定の連絡（保護者・担任へ）

→事前練習・リハーサル・録音

→放送

→事後のCD貸し出し

（日本語教室新聞に掲載）



児童への説明会の様子

# 校内体制づくりのススメ

定着させ、活動を広げていくために  
校内体制づくりを！

- **個人ではなく組織**で行う  
\* 組織で行うことで、活動の広がり  
と継続が望める
- **担当者が変わっても続けていける体制づくり**  
\* バトンをつなごう！



## 【校内体制の確立】



### 国際理解推進委員会（起案）

- 職員会議での提案
- 職員への周知・担任への協力依頼  
（公募（保護者の同意書））

# 国際理解推進委員会 年間計画

年度当初に提案

令和5年度 年間計画		葛飾小学校	
教科・領域名		低学年 高学年 フリー 英語 (低中高各1名)	国友 森戸田 和田 主任名 萩原 裕美
<b>国際理解推進委員会</b>		中学年	佐藤南
今年度の目標		目標の反省	
個々の背景や個人情報に配慮しつつ、帰国・外国人児童等を生かした国際理解教育の推進を図る。(日本語教室と連携し、帰国・外国人児童からの発信を支援する。) (具体的方策) ・インターナショナルPTAとの連携 ・国際理解委員会との連携(ワールドフェア)ポスター・しおり作成と配付 放送によるお知らせ ・ワールド・ストーリーテリングの実施(学校司書・放送委員会との連携:放送日等の確認) 公募→説明会実施(過去のシナリオも活用) ・作文集「われら国際人」募集および国際理解教育への活用推進			
○ 年間計画		○ 反省	
月	内容(備品整理、教材発注・教科取組等)	実践しての反省・改善点など	
4	企画・職員会議提案(ワールドフェア・ワールド・ストーリーテリング) (インターナショナルPTA 募集(通年)) 個人情報の取り扱い項目検討 ワールドフェア提案(国際理解推進委員会)		
5	ワールド・ストーリーテリング募集 計画・説明会実施 ワールドフェア準備(国際理解委員会)	6月授業参観前後2週間 主催はインターナショナル	
6	ワールドフェア実施(国際理解委員会) ワールド・ストーリーテリング放送開始		
7	『われら国際人』 当該児童保護者への協力依頼(個人面談)		
9	ワールド・ストーリーテリング計画見直し		
10			
11	船橋市作文集「われら国際人」募集 (日本語指導教室と連携)		
12	インターナショナルPTA役員募集		
1	船橋市作文集「われら国際人」応募		
2	世界地図・階段などの環境(国際理解推進委員会)		
3	インターナショナルPTA新役員決定 船橋市作文集「われら国際人」配付		
その他の取り組み		全体の反省・改善点	
・世界地図の掲示(定期的な見直しを継続し、当該人数を把握) ・階段の、日本語・英語・中国語他多言語の表記は、インターナショナルPTAの方のご厚意だが、はがれ等は、掃除担当などで随時補修			
備品・消耗品計画		備品・消耗品計画の反省・改善点	
・ホワイトボードペン、クリーナー ・配付資料印刷用紙 (A4,B4, A3) ・ラシヤ紙、カラーペン等 ・CD(録音記録用)50枚 ・外国語の絵本等(多言語化)			
その他			

## 2 選書

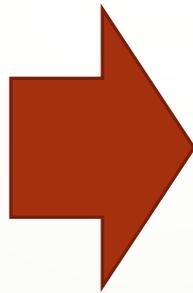
～参加児童の増加に伴って～

😊 R3～4

**購入ルート模索**（資料参照）

児童が読みたい本

多様化  
多言語化



外国語を媒体  
とした学習支援

日本語指導の  
教材

# 《外国語の本》

## 葛飾小学校 図書館



えいご

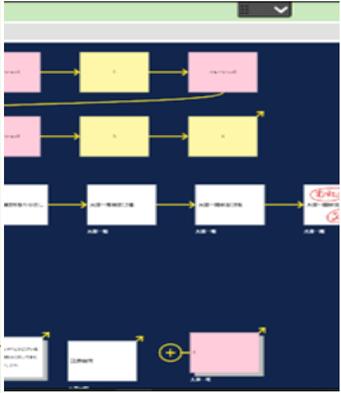
...英語の本

がいこく

...英語以外の外国語の本



### 3 クオリティの維持



## 1. 練習時間・指導時間の確保

学習支援ソフト(ロイロノートの活用)



## 2. 多言語化への対応

日本語協力員・保護者の協力

母語の読み書きが  
できず、  
参加できない児童

# 参考資料

ぜひ、ご活用ください。

## ➡ 「やってみよう！ワールドストーリーテリング」

➡ (船橋市立葛飾小学校 国際理解推進委員会)

言語別シナリオ一覧

関連文書

外国語絵本等 購入先リスト及び購入方法

船橋市と国際理解教育 (文科省指定事業)



# 参考文献：

～事例及び児童の変容～

## 【実践記録】

外国につながるのある児童への支援のための取り組み

～校内放送での外国語と日本語による読み聞かせ

(World Storytelling)を通して～

船橋市立葛飾小学校

教諭 萩原裕美 和田陽子 國友照代 植原達也

学校司書 戸田祐子

2022 船橋市教育研究論文（優良賞）

国際理解部会船橋支会 研究主題 (ご参考)

# 国際性豊かな児童の育成を目指して

## 研究の柱

- 1 人間理解・人権尊重
- 2 自国文化の理解
- 3 他国の異文化理解
- 4 表現力・コミュニケーション能力